



CLLクラブ会報 2017年3月号

Vol.164 発行日 2017年3月1日
チェンマイロングステイライフの会
ヒルサイドコンド4、2階（ロビーの
階）215号室
ホームページ <http://cjl-thaijp.net>
監修：世話人会 発行：広報部
本誌からの無断転用をお断りします。

2017 花まつり

広報 川地 邦仁子



例年行われている花祭り、今年は2月3日から5日までの3日間の日程で開催されました。国王の崩御により、規模は少し縮小されたものの4日の朝、ナワラット橋から美しく飾られた山車がブラックハート公園まで行進しました。「今年は例年よりも美人が多かったような・・・」とは広報高萩氏の感想です。

私たちは5日の最終日、美女はいないものの美しく飾られた山車が停車しているブラックハート公園に出向き花祭りを楽しみました。品評会に出された盆栽やサボテン、色とりどりの花々が多くの人たちの目を楽しませてくれていました。公園の中にもたくさんの花々・・・見たこともないような色のチューリップが美しく咲きほこり、その写真を撮るためにたくさんの人ばかり。民族衣装をつけた可愛らしいカップルが素敵な笑顔で写真に収まってくれていました。カサブランカやユリの花からは辺り一面に芳香が漂い、自然の香水にしばしウツトリ。美しい花々や山車もさることながら、おばさんたちの関心は「美味しそうな食べ物」「50パーツ均一の服」に、どんどん移行して花より団子状態。こっちの店を覗きあっちの屋台で立ち止まりひやかしたり買い物をしたり・・・あっという間に数時間。毎年の風景・毎年の活気、何度来ても楽しい催しに今年も元気で来られたことを感謝しつつ会場をあとにしました。



<2017年 2月 4日 (土) 第一定例会>

場所：チェンマイ・オーキッドホテル 1F

講演：「日タイ間交戦」

講師：CLL顧問 富谷泰生氏

講演内容

1. 1941年12月8日(月)午前2時以降無断侵入した日本軍とタイ国軍隊、警察、義勇兵の間に戦闘があり、日本軍に約100名、タイ側に約200名の死者が出た。イギリスの植民地であったマレー、ビルマへの侵攻のためにタイの領土を通過する必要があり、タイの領土を蹂躪したために発生。タイ国の半島部のプラチュアブキリカンでは40数時間の交戦があった。

2. バーンポン事件

泰緬鉄道建設の後方支援基地バーンポンで1942年12月18日日本兵がタイ人僧侶を殴り倒すという事件が起こった。原因はシンガポールから連れてこられたイギリス、オーストラリア、オランダ等の白人捕虜にタイ人僧侶がタバコを恵んだのを日本兵が見咎めたために起こった。僧侶を殴るといふ蛮行に立腹したタイ人労務者と日本兵の争いがタイの警察との争い、タイの近隣駐屯陸軍との争いにエスカレートし、日タイ双方に数名の死者が出た。最後はピブーン首相の調停により終止符がうたれた。等の私たちの知らないことの紹介があった。最後に我々日本人はタイの人達に対してもっと社会的でスマートな日本人を目指してチェンマイ生活を楽しみましょうという言葉で講演は終了した。

講演：「会員によるカード保険とチェンマイ生活の情報等」

講師：CLL会員 山本勝也氏

講演内容：詳細は本誌5ページをご参照ください。

各部報告

事務局：

- ・ 会員動向 個人会員138名 法人会員13社
- ・ 本日の定例会出席者62名(ゲスト5名含む)

広報部：特になし

業務部：

- ・ 海外ロングステイに関するアンケート調査のお願いをした。
- ・ お餅の販売・注文は、2月18日(土)の第二例会にて代金を添えて申し込んで下さい。

文化部：第一回食事会の開催(2/20)

<2017年 2月18日(土) 第二定例会>

場所：チェンマイ・オーキッドホテル 2F

鈴木代表挨拶

講演：「ロングステイヤーに対するサービス体制について」

講師：ニラッティサイ ロムサイ氏

(タイ王国スポーツ観光省チェンマイ事務所 政策・計画アナリスト)

講演内容

- ・ スポーツ観光省チェンマイ事務所の業務内容の説明とツーリストポリスなど傘下機関の所在地の説明。
- ・ CLL鈴木代表から「歩道橋の設置」、「放し飼いの犬に対する対策」、「ビザ取得の際の条件」などの要望をする。
- ・ 「介護制度」、「今後のインフラ整備計画」や「ビザの条件」などに対して質疑応答があった。

各部報告

事務局：

- ・ 会員動向 個人会員138名 法人会員13社
 - ・ 本日の定例会出席者52名(ゲスト2名含む)
- 広報部：会場での「生活ガイドブック」販売のお知らせ。
- 業務部：
- ・ 海外ロングステイに関するアンケート調査のお願いと提出方法・場所・期限を報告した。
 - ・ お餅の販売・注文は、2月18日(土)第二例会にて代金を添えて申込み、お渡し日は、2月28日(火)PM2:00~4:00、CLL事務所にてお渡しします。

文化部：2月26日(日)にSriprakardにてSomtam Music Festivalが開催され、CLLのコーラス部も出演します。

運動部：3月の自然を楽しむ会は、3月15日~17日「トラート県 コ・チャーンの旅」。

一昨年、タイ国政府観光庁は日本の人にあまり知られていない観光地12か所を紹介しました。その一つがトラート県のコ・チャーン海洋国立公園。その中のチャン島はプーケットに次いで二番目に大きな島。そしてチャン島を含めた52の島々は海洋国立公園としてタイ国政府によって手厚く守られています。島の西側には美しいビーチが点在し、東側にはマンゲロープの湿地帯、ゴムのプランテーションヤシ林などが広がる手付かずの自然がそのまま残されています。島の南にある小島は美しい熱帯魚が楽しめるシュノーケリングやダイビングの絶好ポイントが散在しています。

「チェンマイ・ワールド・フェア 2017」に参加！

広報 徳田 圭子

チェンマイの建都720年を記念して、1月27日～29日にセントラルフェスティバルにて開催されました。

スイス、ミャンマー、バングラデシュ、ペルー、フランス、アメリカ、中国、南アフリカ、20ヶ国以上の国々のブースがあり、ほとんどは観光案内やパネル展示が多い中、日本のブースは帯広（北海道）の物産とチェンマイ茶道同好会の実演での参加でした。

外国の大勢の方々に日本文化の一つ、茶道を紹介する良い機会に恵まれ嬉しく思いました。民族衣装である着物姿も珍しいようで、お客様と共に写真に収まることも多々あり、ちょっとした女優気分も味わえました。

時間帯によってステージショーもありました。日本人児童による合唱「ふるさと」、今話題のピコ太郎のPPAP（ペンパイナップルアップルペン）は、男の子のダンスもあり笑いとお手拍子で盛り上がり、すばらしいステージでした。

茶道も琴の音「さくら」の音響で、日本情緒たっぷりの雰囲気の中、粛々とパフォーマンスを披露致しました。

着物姿での活動で少々疲れましたが、CLLのメンバーや外国の方々の笑顔に触れることが出来ました。茶道を通して心がかよい感謝の気持ちでいっぱい3日間でした。

チェンマイの建都720年のお祝いイベントに参加させて頂きましたことを心よりお礼申し上げます。



*nap (第17回ニマンヘンミン・アート&デザイン・プロムナード2017)

広報 石塚 康紀

1月28日から2月3日まで、ニマンヘーミンのソイ1で開かれていました。ソイ1の入口にはステージが設けられ、毎日午後から夜の10時過ぎまでライブコンサートが催されていました。

道の両側には、この催しならではの粋なデザインやチェンマイ建都720周年にちなんだデザインの陶器、袋物、革製品、衣料品、絵画、飲み物、スナック菓子などを販売するお店が65軒ほど、所狭ましく出店していました。昼間は日本人をはじめ多くの外国人が、夜はそれにタイ人の若い人達が加わって大変な賑わいでした。



チェンマイ大学 日本祭

広報 佐原 勝美

第29回日本祭が、チェンマイ大学日本語学科と、在チェンマイ日本国総領事館との共催で、チェンマイ大学内人文学部において、2月14日に開催されました。

この日本祭は、北部タイにおける日本文化・芸術に対する理解を促進するため、毎年開催されており、今年も、高校生を対象にした漢字コンテストや日本に関するクイズ大会、チェンマイ大学に所属する日本人留学生によるパフォーマンスが行われました。

日本文化の紹介では、茶道や書道、剣道、生け花の実演が行われました。チェンマイ茶道同好会の会員が、茶道の指導を行い、ヘアサロンジャパンさんが、学生のヘアを担当し、チェンマイ定住者の会の会員が、餅つきを行い、参加者に餅を振る舞い、日本祭に協力しました。

◆チェンマイ大学の吉田先生に開催の目的をお伺いしました。

- ★日本語学科の学生達が日頃の学習や活動の成果を発表するとともに、一致団結して働くことを学ぶ。
- ★高校生にも同様の機会を提供する。
- ★タイの人々に日本語や日本文化を紹介する。

ということでした。

◆吉田先生のご説明

- ★今年29年目で、毎年続けて行われていますが、東洋言語祭の一部として行われた年もあります。

準備期間は約半年前から話し合いが行われています。

進行の主体は3年生が中心となり、1, 2年生が加わります。(4, 5年は有志による協力のみでスタッフにはなりません)

日本語学科の各学年の人数は、1年生35名、2年生28名、3年生22名、4, 5年生24名です。(5年生は一年留学して戻ってきた学生)

日本からの学生数は、約10名ほどです。

◆インタビュー

【剣道】甲高い声が聞こえた。面の中は…女性！

剣道はいつから始めました？

「大学に入ってから。」

やめたいと思った事は？

「つらいと思った事はありますが、やめたいと思ったことはありません。」

【日本の踊り】日本人の仕草が上手く表現されている…

先生は誰ですか？

「弘前大学に留学した時に教わりました。」



2月第1例会 山本勝也会員による「カード保険について」の講演から

① カード保険でケガ・病気の補償を1年間にする方法

チェンマイでロングステイしており、年に1度は日本に帰ることがある方は、海外旅行傷害保険の付いた4種類のクレジットカード（それぞれ別のカード）を用意すれば、不慮の事故や病気に備えるために、1年間の補償が可能です。

保険の付いているカードには、カードを持っているだけで保険が付く「自動付帯カード」と旅行のための公共交通機関（航空機、電車、バス等）の料金をカードで支払ったときだけ保険が付く「利用付帯カード」の2種類があり、1枚のカードの保険期間は90日です。

「利用付帯」のカードには、日本を出国する前に利用しないと保険が付かないカードと、日本を出国してからでも、現地で公共交通機関の料金を支払うと保険が付くカードがあります。便宜上、前者を「普通利用付帯カード」、後者を「現地利用付帯カード」と呼ぶことにします。「現地利用付帯」のカード保険が有効になるのは、現地で公共交通機関を利用する日からではなく、予約等でカードを利用した日からです。

自動付帯のカードを持って、または普通利用付帯カードを使って、日本を出国すると、90日間の保険が付きます。

保険期間が終わる90日目に、「現地利用付帯カード」を使うと、保険期間は連続して180日になります。もう1枚、別の「現地利用付帯カード」があれば、更に90日間延長して、保険期間を合計270日まで延ばすことができます。

カード保険は、1旅行につき1回だけしか使えませんから、1年間をカバーするには、3種類の「現地利用付帯カード」が必要になります。

チェンマイでカードの使える公共交通機関は、フライトの予約以外では、チェンマイ駅で500バーツ以上の切符を買う方法と、「グリーン・バス」をネットで予約する方法があります。グリーン・バスは、乗車の60日前から予約でき、チェンマイからパヤオまでは142バーツです。

② お勧めのクレジットカード

カードに付いている海外旅行傷害保険には、「死亡・後遺症」等の補償内容がありますが、必要なのは、ケガ・病気の「傷害・疾病治療費用」で、チェンマイでは100万円以上、できれば200万円程度あれば十分だと思います。現時点でのお勧めカードは、自動付帯の「エポスカード」（年会費無料、ケガ200万円・病気270万円）と「現地利用付帯」の「リクルートカード」（年会費無料、ケガ・病気100万）です。「リクルートカード」には、VISA・マスターとJCBの3種類があります。チェンマイで利用できる公共交通機関にJCBの使えるものはありませんから、必ずVISAかマスターにしてください。ご夫婦でチェンマイにいられている方は、リクルートカードの本カードをそれぞれ取得し、更にそれぞれの家族カードを作ってください。そうすると、本カードと家族カードは別のカードとして使えますから、これで2種類の「現地利用付帯カード」ができます。

「現地利用付帯カード」としてお勧めのもう1枚は、「SBIゴールドカード」です。年会費が2,500円かかりますが、ゴールドカードとしては安く、ケガ・病気の補償が500万円と大きく、「家族特約」（生計を共にしている6親等以内の血族または3親等以内の姻族に、ケガ・病気250万円）も付いています。このカードの審査は厳しいですが、年収が500万円程度あれば発行されると思います。なお、「SBIレギュラーカード」（年会費900円）は、ケガの補償が200万円ありますが、病気の補償は付いていません。

その他のVISA・マスターで、ケガ・病気の保障が100万円以上付いている「現地利用付帯カード」として、私の知っているのは、「TOKYU CARD ClubQ」（年会費1,000円・初年度無料、ケガ・病気100万円）と保険期間は2ヶ月の「SuMi TRUST CLUB」（年会費3,000円、ケガ・病気150万円）だけです。「三井住友VISAクラシック」（年会費1,250円・初年度無料）も「現地利用」できますが、保障が50万円しかありません。

マカブチャ(万仏節)に祈る

広報 川地 邦仁子

陰暦3月の満月の夜に釈迦のもとに弟子1250人が偶然集まった奇跡を祝う祝日。今年は2月11日の土曜日の夜7時半頃、住まいの近くのワットジェットヨートに数人で出かけた。お寺の前の店で花と蝋燭・線香のセットを買い境内に入る。お寺には静かな読経とお坊様の説法がマイクを通して響き渡り耳に心地よい。すでに何人もの人々が蝋燭に火を灯しお堂の周りを歩いていた。地元の人に習い、お堂の周りを3週周り「願いと感謝」を心を込めて祈る。

静かに手を合わせていると心が穏やかに洗われていくような気持ちになる。こんな風に住まわせて貰っているタイ国に感謝！ たくさんの出会いに感謝！ 今日ここに来られたことに感謝！ 涼しい夜風が心地いい。大きな菩提樹に別れを告げて家路についた。



ゴルフコンペ2月の結果



第166回CLLゴルフコンペは、2月23日ランナーゴルフ場で開催された。参加者合計は、27名 内ゲスト2名。成績は、下記の通り。

| 順位 | 名前 | OUT | IN | GS | HC | NET |
|-----|-------|-----|----|----|----|-----|
| 優勝 | 槻木 良久 | 45 | 47 | 92 | 22 | 70 |
| 準優勝 | 濱田 弘喜 | 46 | 52 | 98 | 27 | 71 |
| 3位 | 鈴木 ポン | 49 | 46 | 95 | 21 | 74 |

ベスグロ 花岡 栄さん 88 (OUT 43, IN 45)



優勝 槻木 良久さん

アヌポンさんの「タイの習わし」 ②

この項はシリーズで連載していきます。どうぞお楽しみに！

3月13日は象の日「National Elephant Day」

毎年タイでは3月13日は象の日「National Elephant Day」です。

象の日は、象の保護活動の啓発を目的とした記念日です。

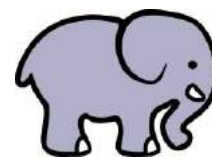
タイ国内に生息する象の数は減少しており、最新の調査では5000頭を下回っています。

記念日ですので、各象キャンプでは象のパーティー、象のショー、民族の踊りなどを行います。タイの人たちも見に行きます。日本人もちろんメーサー象キャンプでも開催されます。

午後13:00から始まります。

象の一生

| | | | |
|--------|------------|---------|---------------|
| 1～2歳 | 母親と住む | 51歳～60歳 | 更に仕事量が減る |
| 2～5歳 | 初級程度の訓練 | 61歳以上 | 定年。仕事を止め野生に戻る |
| 6～10歳 | 中級程度の訓練 | | |
| 11～15歳 | 森で簡単な仕事をする | | |
| 16～35歳 | 難しい仕事をこなす | | |
| 36～50歳 | 働き盛りを過ぎる | | |



2017年3月相談コーナー当番表



| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|-----------------------------------|--------------|-------------------------|--------------------------|-------------------------|------------------------------------|
| | | | 1 本田 勝 (タイ語教室) | 2 小池 裕太郎 | 3 永島 和雄 | 4 第一例会 13:30～ オーキッドホテル2F |
| 5 | 6 西川 洋太郎 (広報会議) | 7 原戸 一郎 | 8 花岡 榮 (タイ語教室) | 9 井野 一郎 | 10 大石 好高 (パソコン相談) | 11 |
| 12 | 13 小森谷 孝夫 (広報会議) | 14 広瀬 洋子 | 15 小池 裕太郎 (タイ語教室) | 16 山本 勝也 (カード保険相談) | 17 勝川 正美 | 18 第二例会 13:30～ オーキッドホテル2F |
| 19 | 20 木村 正勝 (生活全般相談) (広報会議) | 21 西川 洋太郎 | 22 庄司 邦忠 (タイ語教室) | 23 樋口 玲子 月例ゴルフコンペ | 24 石井 重一 | 25 |
| 26 | 27 小池 裕太郎 (広報会議) | 28 石井 重一 | 29 井野 一郎 (タイ語教室) | 30 井上 正雄 | 31 石井 重一 | |

注 赤字は専門相談員と内容を示す。

(注) 上記の担当は相談員の都合で変更される場合があります。



2017年3月度 CLL 行事予定表



| | | | |
|---------------|----------|--------------------------------------|---------------------|
| 広報部編集会議 | 毎週月曜日 | 13:30 ~ 15:00 | CLL事務所 |
| 手芸同好会 | 毎週火曜日 | 10:00 ~ 12:00 | CLL事務所 |
| コントラクトブリッジ同好会 | 毎週水曜日 | 10:00 ~ 12:00 | CLL事務所 |
| タイ語勉強会 | 毎週水曜日 | 中級 13:00 ~ 14:20 初級 14:30 ~ 16:00 | CLL事務所 |
| 英語同好会 | 毎週木曜日 | 15:30 ~ 17:00 | CLL事務所 |
| フラダンス同好会 | 毎週木曜日 | 14:00 ~ 15:00 | CLL事務所 |
| 囲碁将棋同好会 | 毎週金曜日 | 13:00 ~ 17:00 | CLL事務所 |
| フォト同好会 | 毎週金曜日 | 10:00 ~ 12:00 | CLL事務所 |
| 遠隔健康相談 ※ | 第1・第3金曜日 | 8:00 ~ 10:00 | CLL事務所 (事前申込み要) |
| 定例世話人会 | 第1・第3土曜日 | 10:00 ~ 11:30 | CLL事務所 |
| 定例会 | 第1・第3土曜日 | 13:30 ~ 15:30 | オーキッドホテル2F |
| コーラス同好会 | 第2・第4土曜日 | 10:30 ~ 12:30 | センタン7F ミュージックルーム |
| ゴルフコンペ月例会 | 3月23日(木) | 集合 6:45 スタート 7:00 | ランナーゴルフ場 |

※ <遠隔健康相談> CLL事務所にて、スカイプ（映像と音声）を利用した対話形式で香川大学医学部の担当医師に健康相談を行うものです（相談時間：1名30分）。相談希望者は、小森谷孝夫会員にメールあるいは電話でお申込み下さい。

3月例会の講演内容の予告

- 《第1例会》 講演①：「CLLの電子掲示板について」 講師：CLL会員 佐原 勝美
講演②：「日本の運転免許からタイ免許への切り替え」
講師： グリーンサポート株式会社 市毛 みどり氏
- 《第2例会》 講演：「タイの政治・経済の現状」
講師： 在チェンマイ日本国総領事館 堀越首席領事

CLL事務所に固定電話を設置いたしました。

電話番号 053-217-572

- ・チェンマイ日本国総領事館 053-203367
- ・チェンマイ入国管理局 053-277510
- ・警察署 191
- ・ツーリストポリス 1155
- ・火事・消防署 199 救急車は 1669
- ・日本語対応メータータクシー 053-279291
- ・ソンテウ タノムさん 081-8856547
- ・チェンマイ大学医学部附属シーパット・メディカルセンター 053-936504
- 永江真智子さん 088-259-0959
(日本人の日本語通訳)
- メイさん(タイ人の日本語通訳) 061-265-1515
受付時間 月～金 8:00～16:00
- ・マコーミック病院
シレーイさん 053-277510
(タイ人日本語通訳) 053-921777
受付時間 月～金 8:00～16:00
土 8:00～12:00



電話番号
便利帳



- ・ランナー総合病院 053-999751
野澤潤さん (日本人の日本語通訳)
緊急時・通常時の連絡先 081-5950055
- ・チェンマイラム病院 053-920300
杉本あきらさん 053-920300
青木裕子さん 同上
ゲオさん(タイ人の日本語通訳) 同上
- ・ラジャヴェーチェンマイ病院 053-801999
佐々木 良太さん・金森亮太さん・
佐々木優子さん
内線 777 095-134-6189
088-257-2842
- ・バンコク病院チェンマイ 095-8682896
日本人コーディネーター
坪原幸江(つばはらゆきえ)さん直通